



県政報告 県政を身近に

令和5年
2023
春季号

Vol.47

埼玉県議会議員

武内まさふみ

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

〈持続可能な社会の実現に向けて〉

私は、令和5年3月31日に告示された県議会議員選挙において当選し、四期目の就任が決まりました。これまでの12年間の活動への評価と、次期4年間における更なる活動への期待を頂いたことは、身が引き締まる思いです。

今後、少子化対策をはじめデジタル化の推進や新時代を担う人材の育成など、持続可能な社会づくりが大きな課題です。引き続き、活力にあふれ皆様が誇りの持てる毛呂山町、鳩山町、越生町、そして埼玉県をめざして邁進してまいります。

令和5年2月定例県議会(令和5年2月20日～3月17日)

「ポストコロナ元年」に向けた新年度予算決まる!!

一般会計2兆2,110億9,500万円(対前年比0.8%減)

(特別会計との合計 3兆6,584億6,987万5千円(対前年比0.4%増))

- **予算規模**は3年連続の2兆円超え。6年ぶりに対前年度比がマイナスとなる。
- **県税収入**は、経済の拡幅を見込み、対前年度130億円(1.6%)増となる。
- **国庫支出金**は、新型コロナウイルス感染症の交付金の減少が見込まれることなどから、対前年度比527億円(15.0%)減となる。
- **投資的経費**は、高齢者講習施設の整備や公共施設の長寿命化などの増により、対前年度91億円(5.0%)増、過去10年で最大となる1,913億円を計上。

特徴

武内県議 4期目当選決まる

3月31日告示、4月9日投票の埼玉県議会議員一般選挙において、武内政文県議会議員が当選を果たし、4期目の就任が決まりました。

次の任期は、令和5年4月30日から令和9年4月29日までの4年間です。



▲大澤選挙管理委員長から当選証書を受け取る武内県議

旧毛呂山高校の校舎等の解体設計を予算計上

かねてから旧毛呂山高校跡地の早期活用を県に求めていましたが、令和5年度予算に、跡地の売却に向けて校舎解体のための設計委託費約2,000万円が計上されました。これにより、ようやく跡地活用のための手続きが動き出します。



▲解体設計の予算が計上された旧毛呂山高校跡地

社会的な課題の解決と経済の両立

DXの推進による生産性の向上 ▶ 15億7,500万円

全庁地理情報システム基盤整備による官民まちづくりの推進、建設工事等入札参加資格申請のデジタル化、証紙廃止に伴うキャッシュレス化など。

資源のスマートな利用の推進 ▶ 18億8,300万円

「サーキュラーエコノミー」の事業化に取り組む企業支援のため、ワンストップ支援拠点を設置、また再エネ設備導入の家庭、企業向けの補助制度の創設など。

県産木材の利用拡大支援 ▶ 1億2,100万円

県産木材を利用する工務店に対する、県産木材利用量に応じた支援、木材加工施設の整備や流通ルートの確立に対する支援など

新型コロナウイルス感染症の拡大防止

継続して感染症対策を実施 ▶ 1,371億8,479万円

- ◆ 保健・医療提供体制の確保
- ◆ 軽症者の療養体制及びフォローアップ体制の確保
- ◆ 高齢者支援体制の強化、ワクチン接種の推進、福祉施設等における感染拡大防止策

「日本一暮らしやすい埼玉」実現への加速

スーパーシティプロジェクトの推進 ▶ 3億6,174万円

市町村と企業とのマッチングを行う「ガバメントピッチ」を開催するほか、事業推進補助5,000万円を補助する。

介護人材の確保・定着の促進 ▶ 5億1,300万円

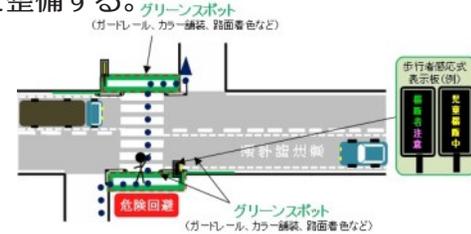
介護職への転職等に係る就職支援金の貸付、市町村への助成、介護ロボット購入補助、暴力・ハラスメント専門相談窓口の設置など

地域の魅力創造発信と観光振興 ▶ 3億9,732万円

バーチャル技術による県の魅力発信、東京からの近さを活かしたインバウンド誘致、所沢航空発祥記念館のリニューアルなど

「通学路グリーンスポット」の整備 ▶ 2億円

横断者が安全に待機できるよう、ガードレールの設置に併せ、カラー舗装、路面着色などを施す。令和8年度までに20か所を整備する。



「パーキングパーミット推進条例」が成立 ～自民党県議団が提案～

自民党議員団では昨年秋からプロジェクトチーム(武内県議がメンバー)を立ち上げ、本県への新たな制度導入をめざし、条例案を検討してきました。同団では2月定例県議会に議員政策条例として「埼玉県福祉のまちづくり条例の一部を改正する条例」(案)を提案し、全会派一致で可決成立しました。

条例では、県は、高齢者、障がい者等のための駐車施設の適正利用を進めるため、利用証の交付を行うこと、また、事業者の協力の下で駐車施設の確保や、利用証の交付を受けた県民に優先的な利用を確保する努力義務を規定しました。令和5年11月1日から施行されます。



令和5年度 県関連の主な地元公共事業 (予算額1千万円以上の事業)

3町(毛呂山町、越生町、鳩山町)における県土整備事務所施工の令和5年度予算額は、12億1,900万円(13か月予算を含む)となります。これは前年度の11億7,600万円に比べ3.6%増になりました。

*13か月予算:補正予算を翌年度に執行する予算で、年度当初から切れ目のない公共事業が実施できる。



- 越生町**
- ① 県道越生長沢線(小杉地内)用地・補償
 - ② 県道越生長沢線(黒山地内:北ヶ谷戸橋)断面修復
 - ③ 県道飯能寄居線バイパス(西和田地内)舗装修繕
 - ④ 上殿川(上谷地内)測量設計
 - ⑤ 柳田川(上野地内)溪流保全工等3か所 +13か月予算
 - ⑥ 越辺川(越生地内)川の再生推進費、測量
 - ⑦ 県道飯能寄居線バイパス越生大橋 落橋防止

- 毛呂山町**
- ① 県道飯能寄居線バイパス(岩殿陸橋)ひび割れ補修
 - ② 県道飯能寄居線バイパス(葛貫地内)法面保護
 - ③ 県道川越越生線(市場地内)舗装修繕
 - ④ 県道岩殿岩井線(前久保地内)舗装修繕
 - ⑤ 大谷木川(長瀬地内)測量設計
 - ⑥ 葛川(西大久保地内)測量設計 +13か月予算
 - ⑦ 毛呂川(平山地内)護岸工、測量設計
 - ⑧ 越辺川(苦林地内)測量設計 +13か月予算
 - ⑨ 大谷木川(長瀬地内)河川管理施設修繕委託・工事
 - ⑩ 毛呂川(毛呂本郷地内)堆積土砂掘削工事:高福寺橋から下流約500m

- 鳩山町**
- ① 重郎橋 橋梁架換工事(使賃料・工事・補償)
 - ② 県道岩殿岩井線(石坂地内)舗装修繕
 - ③ 県道岩殿岩井線(赤沼地内)舗装修繕
 - ④ 県道ときがわ坂戸線(竹本地内)法面保護工
 - ⑤ 鳩川(重郎橋付近)橋梁架換工事、用地買収



武内まさふみの活動日誌

■川越線・八高線沿線活性化推進議員連盟によるJRへの要望 (1月12日)
JR大宮支社に対して川越線の複線化を要望しました。(議事室内にて)



■県議会フォトコンテスト表彰式 (2月6日)
議長賞と副議長賞の受賞者の皆さんと記念撮影。



■西武ライオンズの副議長表敬訪問
オープン戦を前に、奥村代表取締役社長から球団マスコットのレオのぬいぐるみが贈られました。(3月29日)



■新春交通安全の集い・交通安全大会
県内各地の交通安全協会の皆様と、交通事故の防止を誓いました。(1月30日)



■彩の国ビジネスアリーナ (2月8日)
3年ぶりに会場で開催された県内中小企業の商談会を議長とともに訪問しました。



■彩の国プラチナ事業・埼玉パドドリームアスリート事業認定証交付式 (4月16日)

